

科目・コース（ユニット）名： 腎・泌尿器
英語名称：Nephrology・Urology

【担当責任者】

コースディレクター：風間順一郎（腎臓高血圧内科学講座）
分野担当責任者：田中健一（内科的分野）、秦淳也（外科的分野）

【連絡先】

【開講年次】 3 年, 【学期】 前期 【必修／選択】 必須
【授業形態】 講義／実習

【概要】

〈内科的分野〉

本学年では臨床実習を行う上で求められるフィジカルアセスメント、病態の理解のために必要な腎臓の解剖学、生理学の基本的な知識の習得および腎疾患、腎不全の病態生理の理解を目的とする。前半の総論講義では腎臓が持つ生体内における様々な生理学的機能について学び、後半は一次性腎疾患、全身性腎疾患に関する各論的講義により、各疾患の病態の詳細について理解を深める。慢性腎臓病（CKD）の疾患概念や末期腎不全に対する腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）についても学ぶ。

生体内において腎臓は恒常性（ホメオスターシス）維持の中心的役割を演じており、その生理機能は多岐にわたる。腎臓内のみならず脳、心臓、肝臓、骨など様々な臓器とクロストークすることで生体環境を維持しており、腎臓の機能異常、機能障害によって生じる病態も非常に多彩である。また各臓器の機能異常によっても腎障害を生じ得る。高齢化が進むなかで、患者のもつ疾患、病態は多様化・複雑化しており臓器からの視点ではなく、「全身を診る」全人的な医療の重要性についても理解を深めることを目標とする。

〈外科的分野〉

系統講義を通じて、後腹膜臓器である腎副腎疾患と、骨盤内臓器である膀胱・前立腺疾患及び泌尿生殖器に関わる泌尿器科疾患の概要を学ぶとともに、ロボット支援手術、腹腔鏡手術、腎移植、がん化学療法、下部尿路機能障害、小児、女性泌尿器科領域の最新の泌尿器科医療を学ぶ。

【学習目標】

〈内科的分野〉

- ・ 腎、尿路系、生殖器の構造と機能を説明できる。
- ・ 腎、尿路系、生殖器の異常による病態と症候を説明できる。
- ・ 基本的な検査法の原理を理解し、疾病の診断ができる。
- ・ 腎、尿路系、生殖器の治療法を説明できる。

〈外科的分野〉

- ・ 後腹膜臓器の解剖と機能を説明できる。
- ・ 画像検査、経尿道的検査、下部尿路機能検査の原理と目的を理解し、所見を説明できる。
- ・ 病態に応じた治療選択肢を挙げることができる。
- ・ ロボット支援手術、腹腔鏡手術、開放手術、経尿道的手術、腎移植術、女性骨盤臓器脱/尿失禁手術の概要を説明できる。
- ・ 泌尿器疾患の薬物療法を理解し、説明できる。

【教科書】

〈内科的分野〉内科学 第12版（朝倉書店）

〈外科的分野〉自学自習のために、以下に記載した参考書を1冊は持つと良い。

【参考書】

〈内科的分野〉プロフェッショナル腎臓病学（中外医学者）

Navigate 腎疾患（医学書院）

水電解質と酸塩基平衡（南江堂）

Harrison's Principles of Internal Medicine（MacGraw-Hill）

〈外科的分野〉標準泌尿器科学（医学書院）

ベッドサイド泌尿器科学（南江堂）

CAMPBELL-WALSH UROLOGY（Saunders）

組織病理アトラス 第6版 文光堂

カラーアトラス 病理組織の見方と鑑別診断 第7版 医歯薬出版

【成績評価方法】

講義の出席、実習の成績、試験の成績等によって総合評価する。筆記試験は、内科的分野はすべて選択式、外科的分野は選択式と記述式。内科的分野、外科的分野で個別に実施し、それぞれ60点以上を合格とする。出席については、規定に基づき原則として、講義（あるいは演習）は2／3以上の出席、実習については、4／5以上の出席を要する。

【学習上の注意事項】

【水平的統合授業の実施内容】

腎代替療法に対するマネジメントに関して、腎臓高血圧内科（内科的分野）、泌尿器科（外科的分野）の学術領域を跨ぐ統合的授業を実施する。

【授業スケジュール】

〈内科的分野〉

場所：6号館 第3講義室

回数	年/月/日	曜	時限	内 容	担当教員名
1	2026/4/3	金	4	(講) 腎臓の構造と機能	風間
2			5	(講) 酸塩基平衡	風間
3			6	(講) 腎疾患の検査	風間
4	2026/4/10	金	4	(講) 水・電解質：1	風間
5			5	(講) 水・電解質：2	風間
6			6	(講) 水・電解質：3	風間
7	2026/4/17	金	4	(講) 尿細管生理	田中
8			5	(講) 急性腎不全・尿毒症	木村
9			6	(講) 高血圧	木村
10	2026/4/24	金	4	(講) 糸球体腎炎：1	田中
11			5	(講) 慢性腎臓病	木村
12	2026/5/1	金	4	(講) 糸球体腎炎：2	田中
13			5	(講) 全身性：1	木村
14	2026/5/11	月	4	(講) 全身性：2	田中
15			5	(講) 全身性：3	東
16	2026/5/18	月	4	(講) ネフローゼ症候群：1	田中
17			5	(講) ネフローゼ症候群：2	田中
18	2026/5/25	月	4	(講) 遺伝性	田中
19			5	(講) 腎代替療法（水平的統合授業）	木村/秦
20	2026/6/1	月	4	(講) 尿細管：1	田中
21			5	(講) 尿細管：2	田中
22	2026/6/8	月	4	(講) 腎領域の基礎研究	東
23	2026/6/11	木	5	(講) 臨床腎臓病学の現状と展望	風間

【担当教員】

教員氏名	職	所属
風間順一郎	主任教授	腎臓高血圧内科学講座
田中健一	准教授	腎臓高血圧内科学講座
東淳子	講師	腎臓高血圧内科学講座
木村浩	准教授	先端地域生活習慣病治療学講座

<外科的分野>

場所：6号館 第3講義室（実習は12号館1階 組織学病理学実習室）

回数	年/月/日	曜	時限	内 容	担当教員名
1	2026/4/2	木	4	泌尿器科総論Ⅰ	小島
2		木	5	泌尿器科総論Ⅱ	小島
3	2026/5/11	月	6	泌尿器科検査	佐藤
4	2026/5/18	月	6	尿路性器感染症	星
5	2026/5/25	月	6	泌尿器科救急疾患	佐藤
6	2026/5/28	木	4	男子不妊症	小川
7		木	5	性機能障害	小川
8	2026/6/1	月	6	泌尿器科内視鏡手術	秦
9	2026/6/4	木	4	過活動膀胱	秦
10		木	5	尿路上皮癌	久米
11	2026/6/8	月	5	尿路結石症	小島
12		月	6	精巣腫瘍	野々村
13	2026/6/11	木	4	女性泌尿器科・尿失禁	片岡
14	2026/6/15	月	4	前立腺癌Ⅰ	小島
15		月	5	前立腺癌Ⅱ	小島
16		月	6	腎癌	小原
17	2026/6/18	木	4	前立腺肥大症Ⅰ	松岡
18		木	5	前立腺肥大症Ⅱ	松岡
19	2026/6/22	月	4	小児泌尿器科Ⅰ	小島
20		月	5	小児泌尿器科Ⅱ	小島
21		月	6	神経因性膀胱	赤井畑
22	2026/6/29	月	4	(実) 腎泌尿器腫瘍 (病理実習)	小林
23		月	5	(実) 腎泌尿器腫瘍 (病理実習)	小林
24		月	6	(実) 腎泌尿器腫瘍 (病理実習)	杉本

【担当教員】

教員氏名	職	所属
小島祥敬	教授	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
小川総一郎	准教授	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
片岡政雄	病院助手	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
赤井畑秀則	病院助手	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
佐藤雄一	講師	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
秦淳也	講師	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
星誠二	講師	福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座
杉本幸太郎	准教授	札幌医科大学病理学講座病理学第二分野

小林靖幸	助教	福島県立医科大学医学部基礎病理学講座
野々村祝夫	教授	大阪大学大学院医学研究科 器官制御外科学講座 泌尿器科学
小原航	教授	岩手医科大学泌尿器科学講座
久米春喜	教授	東京大学医学部泌尿器科学教室

【医師として実務経験のある教員による授業科目】

該当する